

2019 年度 都立府中東高校 BOXING部

東京都の高校ボクシングについて

東京には駿台学園をはじめ、目黒日本大学高校(旧日出高等学校)など、全国王者を輩出している全国屈指の強豪校があり、多くの経験者を抱えていることもあって、都大会自体が全国レベルです。従って東京都では都大会に出場すること自体で、全国レベルの相手と試合をすることができます。

ボクシングは早くから経験を積み、未経験者より有利となる部分があります。しかし都代表として活躍するすべての選手が必ずしもボクシング(格闘技)経験者と言うわけではなく、高校からボクシングを始めた選手で関東や全国で活躍している選手もいます。

本校ボクシング部について

本校ボクシング部員はほぼ全員が本校でボクシングを始めています。全日本女子選手権大会で2年連続準優勝、日本ランキングでも2年連続で1位にランクイン、また本校部員で初めて関東王者となった星野千梨菜(2019年3月卒)も本校スタートです。今年6月の関東大会で準優勝した田辺未樹(現3年)も、同関東大会で優勝、昨年度の全日本女子選手権大会でベスト8、日本ランキングで4位にランクインした星野佳亜奈(現2年)も同様です。男子も昨年の関東選抜大会に東京都王者として出場し、この6月の関東大会ウェルター級Bで、関東王者となった天野亮太(現3年)も同様です。関東大会に出場できなかった部員も、本校でキャリアをスタートし、それぞれの目標に向かって日々練習に励んでおり、都大会では全国強豪校の駿台学園、目黒日大にも勇猛果敢に立ち向かっています。

見学や体験

野球やバレーボールなど今までに接する機会の多かったスポーツは何となく練習などの想像がつくと思いますが、ボクシングの練習自体想像ができず、今までボクシングの経験のない部員たちがどのような練習に取り組んでいるのか、想像がつかない方も多いと思います。

本校では各部活動が近隣中学校の生徒を対象に部活動体験(トライ&チャレンジ)を実施しています。本校の部活動の見学や体験をしに是非いらして下さい。

ボクシング部 トライ&チャレンジ予定日
・8月3、4、19、20日

ボクシング部ではトライ&チャレンジ以外にも随時練習の見学、体験を受け付けています。近隣小学校の児童の参加も可能です。お気軽に学校までお問い合わせください。

下の文は昨年の学校案内に掲載された、昨年卒業の星野千梨菜が書いた原稿です。文にある通り、本校部員は全員がルールすら知らないところからスタートし、部活動に取り組んでいます。試合の勝敗は人によって異なりますが、高校でボクシングを始めても、自分次第で部活動を実りのあるものにできます。ぜひ、まずは見学からお越しください。

ボクシング部3年 星野千梨菜

全国大会で準優勝したときはうれしさに涙があふれました。

たくさんの観客が見守る中リングに上がり、1対1で戦うことはとても緊張しましたが、自分の全力を出し切ることができ、一つ一つ勝つたびに、込み上げてくる感情を抑えきれませんでした。私は泣くのは勝った時だけ、と心に決めていましたが、決勝戦は入部した当初、ボクシングのルールすら知らず、毎日必死に練習してきた私にとって、自分の努力が形となって認められた瞬間で、込み上げてくる感情を抑えきれずとても感動しました。

全国大会で準優勝できたのは、毎日一緒に練習してきた仲間と熱く指導して下さる先生のおかげです。心から感謝しています。この時の感動と今まで支えて下さった人への感謝があふれだしてきた気持ちは忘れられません。こんなにも恵まれた先生や仲間に出会えたことを誇りに思います。